



千八百七十八年四月廿六日刊行  
横濱ヘラルド新聞抄譯



3715



114  
A4230

千八百七十八年四月二十五日 版行横濱  
西字新聞「ヘラルド」抄

大正十一年四月  
隈侯爵郵寄贈



好ムトアレハ殺ヲ悪ムモ亦自ラ知ル可キノミ政府ハ天ニ代ツ  
テ斯民ヲ保護スル職分ナル故其刑律ヲ定ムルニ當ツテハ漢高  
ノ大度ト雖氏三章ノ約法中人ヲ殺ス者ハ死罪トス近世ノ刑法  
ニ於テモ凶器ヲ持シテ盗ヲ為ス者ハ死罪トセリ是レ未タ人ヲ  
殺スニ至ラズト雖氏其殺スニ意アルヲ悪ンデナリ生ハ天ノ好  
ム所ロニシテ之ヲ保護スル職分タル者ノ尤モ重ンズベキ所ナ  
リ儒書ノ志士仁人身ヲ殺シテ仁ヲ成スコトアリト云ヒ併書ノ  
一殺多主ト云フガ如キハ皆生ヲ愛スルノ情已ムアト能ハザル  
者ナルニ出ヅ然ルニ無智ニ下等社會ニ至ツテハ一朝ノ忿リニ

グチ殺スト置リ殺サバ殺ヒ一念ノ死ニ変リ生キ換リ怒ヲ晴サ  
チ置ク可キカト相怒鳴リ或ハ食ヒ殺スト云ヒ取リ殺スト云ヒ  
禱リ殺スト云ヒ縊メ殺スト云ヒ斬リ殺スト云ヒ突キ殺スト云ヒ  
踏ミ殺スト云ヒ蹴殺スト云ヒ投殺スト云ヒ捻リ殺スト云ヒサ  
ア殺シテオクレオ魔ハシニ殺サレリヤア本望デスヨナド、其  
生ノ重ンズベキヲ知ラズ其殺ノ悪ムベキヲ辨セガル者多シ誠  
ニ歎カズキノ至ナリ夫レ生ヲ重ンズルヲ知ラズ殺ノ悪ムベキ  
ヲ辨セガルハ亦ト野蛮ノ無智ナルヨリ出ルコトナル故文明開  
化ノ進歩ニ随フテ其惡弊漸々ニ去テ所謂自殺身投ケ切腹ノ如  
キ無分別ナル所業ハ日ヲ逐テ減ズルコト春先ノ燒茅ノ如ク臧  
ノ〇〇ノ如ク西郷ノ噂ノ如ク名作ノ劍類ノ如ク眞実ノ慷慨家  
ノ如シ而ルニ近日ノ新聞ヲ閱スルニ何レノ国ナルヤ未タ慥ニ  
知り得ズト雖氏其身廟堂ノ顯職ニシテ酒興ノ餘リ其妻ヲ殺害

シ之ヲ病死ト偽リ尋常ノ葬式ヲ行ヘリト果シテ然ラハ其人ハ  
惡虐暴行固ヨリ天ノ容サハル大罪ナリ又刑律ヲ以テ斯民ヲ保  
護スル職分タル人ハ其欺罔ヲ受ルノ愚昧ナルハ笑フ可ク其職  
事ヲ忽セニスル不忠ノ罪ハ輕キニ非ルナリ然レドモ熟々之ヲ  
考フルニ其何國タルヲ知ラズト雖苟クモ生殺ノ權ヲ持スル賢  
明ノ刑官ニシテ豈欺罔ヲ受ケ其惡ヲ知ラザルノ理有ンヤ別ニ  
深キ思慮アルニ出ル者ナラン愚按ズルニ顯職高官ノ罪惡ヲ發  
シテ天下ニ公布セバ則チ其朝ノ恥辱タルヲ免レザル故ニ之ヲ  
不問ニ置クク其情モ亦由ナキニ非ズト雖氏其事既ニ人口ニ膾  
炙シテ掩フ可ラザル勢有ルニ至リテハ縦ヒ無根ノ風説ナルモ  
尚能ク其實際ヲ彈劾シテ其浮言流傳タルヲ世ニ證明シ如シ  
果シテ其実アラシメハ直ニ之ヲ律ニ照シ刑ニ處シ政府ハ苟モ  
至公至正ニシテ人ノ為ニ法ヲ狂ゲザルヲ公示シ以テ世人疑

團ヲ解クベシ豈隱秘シテ其朝ノ耻辱ヲ蔽フガ如キ拙劣アルベ  
クシヤ然ルヲ此ノ如キ大事ヲシテ其終ニ置ク時ノ自然ニ人民  
ノ望ミヲ失ナセ後未其政府ノ大難事ヲ引出スノ端緒ヲラシテ  
チト他人ノ疝氣ヲ憂フルニ似タレハ當路ノ人夫レ之ヲ思ヘト  
生意氣ニモ吾儕色ヲ正フシテ云フ

團々新聞ヨリ譯ス

以上團々記者ノ論スル所ハ輓近一頭官ノ犯セシ一大罪惡ニ  
係リ其官高ク其位貴クシテ法律ヲ以テ論スベカラサル程ノ  
頭官ナリ

此際政府カ斯民ヲ保護スルノ職分ヲ忽ニシ至當ノ処分ヲ施  
サ、ルアラハ吾曹ハ他日余儀ナクモ此事ニ論及セン

千八百七十八年四月二十六日刊行橫濱西  
字新聞ハラルド抄譯

苟モ具眼ノ士ハ皆口ヲ極メテ悲ト呼ヒ哀ト叫  
フノ一事ニシテ既ニ前月間日本ノ官負社會中  
ニアリテ日常口ヲ接シ言ヲ交ユレハ談必ラス  
其趣旨ニ涉リレ所ノモノハ早クモ既ニ東京ナ  
ル團々珍聞ハ一論題トナリ其論スル所ニ松レ  
ハ何人タルヤ詳ニ姓名ヲ示サ、リシ、雖氏其  
文中ノ趣旨ヲ以テ自ツカテ瞭然タリ、  
然ルニ報知新聞記者ハ其近頃ノ紙上ニ殊、  
一

小報ヲ載セテ云ク右ノ事件ニ付テ是迄世上ニ  
流布セシ風評ハ皆浮言流傳ニシテ全ク無根ノ  
モノタルヲ世ニ証明スベキ委任ヲ受ケタリ  
ト  
後令ニ報知記者カ巧ミニ文<sup>ヲ</sup>飾章ヲ修メテ斯ク  
元駁論ヲ載セタルモ公議輿論ノ帰スル所ハ然  
ラス斯ノ如キ報知ノ半官報ヲ以テ尚ホ未ク満  
足セスレテ今日ニ至リテハ此不幸惡クムベキ  
ノ事既ニ人口ニ膾炙シテ掩フヘカラサルノ勢  
アルニ及ヘリ

若シ政府カ斯民ヲ保護スルノ職分ヲ尽クシ法  
律ノ威嚴ニ對シ至當ノ処分ヲナスナク事ヲ曖  
昧ニ付シ隱秘スルアラハ實ニ遺憾モ又餘リア  
リ  
斯ノ如キ暴惡大罪ヲ醸セシ人タル頭職高官ナ  
ルニ於テハ其人當ニ職ヲ辭シ又ハ言ヲ病氣ニ  
托スルカ或ハ其他其好ム所ニ托シテ巧ミニ  
欺偽適辭ヲ設ケ世ヲ避ケ以テ其罪惡暴行ヲ蔽  
ヒ隱サントスルモ尚ホ未ク其罪惡ヲ措フニ充  
分ト云フベカラス

凡ソ何レノ国何レノ人民タルヲ論セス堅ク泰  
西諸国ノ文ヲ講シ技ヲ学ビ勉メテ彼ハ文武制  
度ヲ自国ニ遷シ又以テ泰西ノ寛仁大度自由ノ  
<sup>思想</sup> 眞像ヲ良トシ加之其政府ノ有司輩首トシテ泰  
西ノ学ヲ修メ法ヲ採リ以テ賞罰ヲ明ラカニセ  
ントスルノ国ニ於テハ縦令ト無根ノ風説ナル  
モ其事既ニ人口ニ膾炙シテ掩フヘカラサルニ  
至リテハ尚ホ能ク實際ヲ彈劾シテ其浮言流傳  
タルヲ世ニ証明シ若シ果シテ其実アラシメ  
ハ直チニ之レヲ律ニ照ラシ刑ニ処シ政府ハ至

公至正ニシテ苟モ人ノ爲メニ法ヲ枉ケサル  
ヲ需ムルヤ固ヨリ論ヲ俟タス  
嚮キニ吾曹ノ耳底ニ達セシ所ニ扱レハ此事ノ  
起ルヤ直チニ其实际ヲ探訪セシ由ナレハ若シ  
其事タル果シテ無根ノ風説ニシテ其実ナカラ  
シメハ何ソ其探訪ノ成跡ヲ世ニ公示シ以テ世  
上ノ疑團ヲ氷解セシメサルヤ  
徒ニ事ヲ隱秘シテ其朝ノ耻辱ヲ蔽フノ如キ拙  
劣アルヲ視レハ目今頽リニ世上ニ噂カレ所ノ  
心ヲ裂クカ如キ風説ハ果シテ実事ナルヲ証

明スルニ足レリ請フ者ヨ昨日迄ハ只僅カニ私  
語セシ所ニ過キナリシモ今日ニ至リテハ其事  
既ニ人口ニ膾炙レテ掩フベカラサル勢アル  
ニ至レリ

蓋シ吾曹ノ看ル所ニ拙レハ最早今日ノ如ク其  
津掩ベカラサルニ当リテハ尚ホ之レヲ隱秘

スルハ實ニ失錯ノ極ナルベシ

聞クカ如ンハ不日更ニ新刑法ヲ布カントスル  
ニ當テ苟モ人ノ為メニ法ヲ狂ケ仮令ニ顯職高  
官カ如何ナル暴惡大罪ヲ犯スアルモ之レヲ不

七七

問ニ置キ正道ヲシテ其眼目ヲ瞑閉セシメ法律  
ヲ有名無実ノモノトナスコトヲ得ンヤ

蓋シ新刑法ナルモノハ萬國至正ノ法制ノ

以テ基本トナス凡ソ人民ハ貴賤上下ヲ論ヤス

法律上ニ於テ之レヲ知律ニ照ラシ刑ニ処スルニ

於テ輕重アルコトナシト云ル精理ヲ擴張セシモ

ノナラン

仮令ニ其身高位顯官ト云フ程ニアラザルモ苟  
モ人ノ模範トナルベキノ人ニシテ法律ヲ狂

ルコトアルニ當リテハ其人タル一層罪惡深重ナ

下

ルハ固ヨリ論ヲ跋タス況ンヤ其官高ク其位貴  
キニ於テオヤ  
実ニ政府カ斯民ヲ保護スルノ職分ヲ思ヒセス  
苟モ隠秘スルコトナリ若シ果シテ其实アラレメ  
ハ之レヲ律ニ照ラシ刑ニ処スヘキハ当然ナリ  
茲ニ至テ政府ノ施スヘキ処置ハ左ノ二途ヲ出  
テサルナリ則チ目今世人ノ喋々スル如キ罪惡  
ヲ負フタル一官<sup>吏</sup>ヲシテ其終ニ置クコトアタハ  
サルヲ以テ其有無ヲ公示スルカ若シクハ之レ  
ヲ法庭ニ呼出シ以テ公明正大ノ処置ヲナスカ

七〇八

ニ  
アリ

(レコジエジヤツボン新聞ヨリ)





